

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社クア・アンド・ホテル					
代表者名	氏名	三森 中	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	山梨県甲府市丸の内2-21-1					
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業				
	中分類	75 宿泊業				
主たる事業の概要	旅館、ホテル					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	1,933	1,875	1,606	1,836	1,810
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,962	3,843	3,253	3,710	3,614
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	2		2	2	2
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	57				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所：信州健康ランド 受付カウンター 時間：24h 連絡先：0263-57-8111
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

(1) 中期目標

中期目標の期間は3年とする。

中期目標の設定に当たっては、「日常管理による省エネルギー活動」ならびに「投資を伴う省エネルギー計画」の予想効果を織り込む。

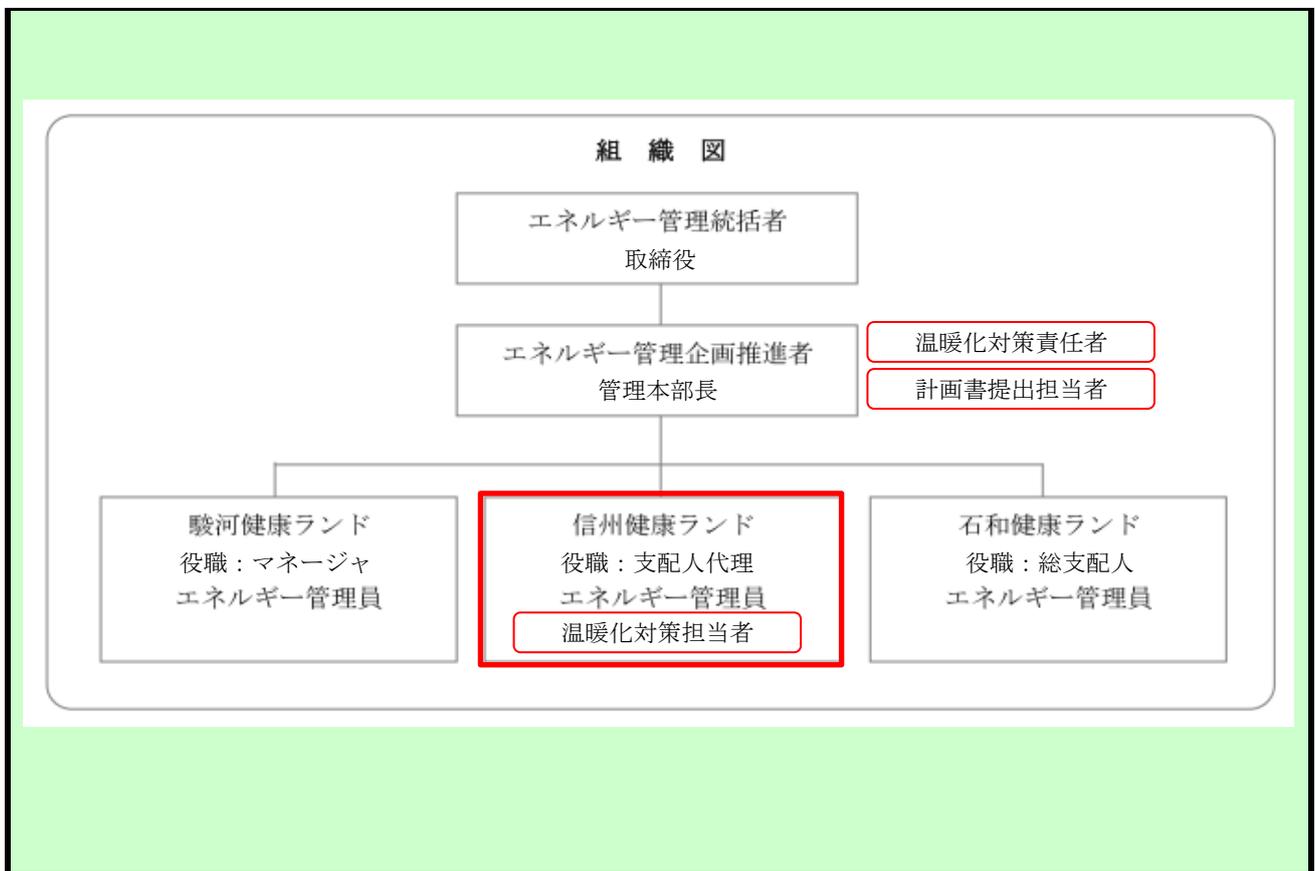
施設運用基準に従い投資計画の採算性を考慮する。

(2) 年度目標

中期目標を年度目標に区分し、部門別およびエネルギーの用途別に目標の設定を行う。

年度目標は、電気、燃料について設定する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

『省エネルギー推進委員会』環境に配慮した事業を推進し環境へ与える負荷を低減し継続的に改善できる運営方法を構築するため社内エコチームを設ける。(信州健康ランド管理標準)

- 1) チームリーダーはエネルギー管理企画推進者とする。
- 2) チーム構成員はエネルギー管理企画推進者が任命する。
- 3) エコチームの庶務は、総務部において処理する。
- 4) チームリーダーが必要に応じ召集する。
- 5) 必要な事項はチームリーダーが別に定める。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,962	t-CO ₂	延床面積	9.48	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	3,962	t-CO ₂	基準原単位	417.93	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	3,843	t-CO ₂	目標原単位	405.35	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.01	%	
目標設定に関する説明	省エネ法の努力義務に基づき設定(年平均1%低減)						
第一年度	排出量	3,253	t-CO ₂	延床面積	8.92	単位	千m ²
	削減率	17.89	%	原単位	364.69	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	3,253	t-CO ₂	原単位削減率	12.73	%	
	削減率	17.89	%				
排出量等の増減理由	熱源運用改善により重油使用量及びガス使用量の削減を図った。 コロナ禍による休館による影響が大きい。						
第二年度	排出量	3,710	t-CO ₂	延床面積	8.92	単位	千m ²
	削減率	6.36	%	原単位	415.92	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	3,710	t-CO ₂	原単位削減率	0.48	%	
	削減率	6.36	%				
排出量等の増減理由	コロナ禍からの需要反騰などがあり稼働が増えたが運用面で努力し削減を図っている。						
第三年度	排出量	3,614	t-CO ₂	延床面積	8.92	単位	千m ²
	削減率	8.78	t-CO ₂	原単位	405.16	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	3,614	t-CO ₂	原単位削減率	3.05	%	
	削減率	8.78	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	コロナ禍からの需要反騰などがあり稼働が増えたが運用面で努力し削減を図っている。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	57	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110102	人材育成及び省エネルギー教育	2020～2022	4	2020	1
2	エネ起	110104	目標設定、実行計画の策定	2020	2	2020	2
3	エネ起	110301	計測器の設置、運用	2020～2022	2		
4	エネ起	120101	空気比、排ガス管理	2020～2022	9	2020	3
5	エネ起	130101	設定温度、湿度の適正化	2020～2022	8	2020	2
6	エネ起	130302	還気運転の管理 (全熱交換器)	2020～2022	20	2020	4
7	エネ起	140101	給湯温度設定	2020～2022	20	2020	4
8	エネ起	150101	電気負荷状況	2020～2022	3	2020	1
9	エネ起	150105	デマンド管理	2020～2022	20	2020	4
10	エネ起	150303	電力削減	2020～2022	40	2020	8

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,962	1	3,253	1	3,710	1	3,614
1,500k1未満								
合計	1	3,962	1	3,253	1	3,710	1	3,614

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	0
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2	2	2
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車利用促進	特になし
来客者の交通対策	送迎バスを運行し、来館者の自動車利用抑制を図っている。
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

特になし